

VMware vRealize Operations Insight

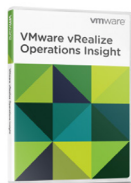
アプリケーションからストレージまで、vSphere および物理ハードウェア環境をインテリジェントに運用

概要

VMware vRealize™ Operations Insight™ は、アプリケーションからストレージまで、物理および仮想インフラストラクチャ全体をインテリジェントに運用し、ポリシーベースの自動化を提供する、IT 運用およびログ管理ソリューションです。規模を問わず、VMware vSphere®を導入し、アプリケーションのダウンタイム、IT 投資回収率、または設備投資コストの見直しを検討している企業に最適です。

主なメリット

- 最重要アプリケーションのダウンタイムを最大 54 % 削減
- IT コストを最大 53 % 削減
- 最適化により最大 30 % のキャパシティを回収して再利用
- ROI (投資回収率) が最大で 2.4 倍向上
- 根本原因分析にかかる時間を最大 50 % 短縮
- マニュアル作業の削減とインシデント数の減少により、IT 部門の生産性が最大 67 % 向上
- ログの確認にかかる時間を最大で 90 % 短縮
- 仮想マシンの統合率が向上することで、1 人の管理者がサポート可能な仮想マシン台数が増加



アプリケーションからストレージまで、
インテリジェントな運用管理

vRealize
Operations
Advanced

+

vRealize
Log Insight

=

包括的な
視認性

企業規模を問わず、vSphere および物理ハードウェア環境を、アプリケーションからストレージまでインテリジェントに運用管理できます。

VMware vRealize Operations Insight について

vRealize Operations Insight はパフォーマンスの管理、キャパシティの最適化、リアルタイムのログ分析を行う統合管理ソリューションです。構造化されたデータと構造化されていないデータの両方を活用した予測分析により、プロアクティブに問題を回避し、迅速な問題解決を可能にします。VMware vSphere with Operations Management のアドオンとしてご利用いただけます。

また、vRealize Operations Insight のインテリジェントな運用管理は、vSphere を超えて、オペレーティングシステム、物理サーバ、ネットワーク ハードウェアにも対応します。さらに、Microsoft SCOM などのサードパーティ製ツールを管理するためのさまざまな拡張機能を利用できます。

vRealize Operations Insight による IT 管理の簡素化

従来型の監視ツールやポイント ソリューションを使用している企業は次のような制約に直面しています。

- 確認できるメトリックや IT データが限られているため、IT 環境全体の状況を把握できない
- サービスの健全性、キャパシティ、およびインフラストラクチャの IT ポリシーを適切に管理するための時間、スキル、またはツールセットが不足しているため、次のような問題が発生する
 - 仮想マシン台数の増加
 - 人的ミス、終わりのないトラブルシューティング
 - 変更による想定外の影響、変更のロールバックが困難
 - 過剰にプロビジョニングされ、使用率が低いサーバ/ストレージのリソースおよびキャパシティ
 - アプリケーションおよびシステムの計画外のダウンタイム
 - IT に対するエンド ユーザーの不満

vRealize Operations Insight は、信頼のテクノロジーと自己学習型の分析ツールによって全マシンのデータを処理します。すべての IT データおよびイベントを自動的に関連付け、IT 環境全体の状況を統合ビューで包括的に表示します。また、予測分析機能により、ビジネスに影響が及ぶ前に問題をプロアクティブに特定して修正できるため、パフォーマンスが向上し、システムの停止を回避することができます。

さらに、Software-Defined Data Center (SDDC) を想定した管理ツールによって、ストレージおよびネットワークの仮想化に対応します。これにより、今後 SDDC の導入が可能になります。

詳細情報

VMware 製品のご購入、または詳細情報については、次の製品 Web サイトをご覧ください。

<http://www.vmware.com/jp/products>

vRealize Operations Insight の詳細については、次のサイトをご確認ください。

<http://www.vmware.com/jp/products/vrealize-operations-insight>

| vRealize Operations Insight と vSphere with Operations Management の機能比較表 | | | |
|---|------------------------------------|-------------------------------|--|
| ソリューション | vSphere with Operations Management | vRealize Operations Insight | vRealize Operations Insight による付加価値 |
| Operations Management のコンポーネント | vRealize™ Operations Standard | vRealize™ Operations Advanced | |
| | | vRealize™ Log Insight | |
| 運用の視認性と管理性の実現 | | | <ul style="list-style-type: none"> パフォーマンス管理、キャパシティの最適化、ワークロード管理、およびリアルタイムのログ分析を可能にする統合ソリューション IT データを全体的に把握して、アプリケーションからストレージまでインテリジェントに運用管理することで、問題の迅速な解決が可能 構造化されているデータと構造化されていないデータの両方を活用した予測分析機能により、パフォーマンスと連続稼働時間が向上 最重要アプリケーションのダウンタイムを最大 54 % 削減 IT コストを最大 53 % 削減 最適化により最大 30 % のキャパシティを回収して再利用 仮想マシンの統合率の向上により、1人の管理者がサポート可能な仮想マシン台数が増加 ROI (投資回収率) が最大で 2.4 倍向上 マニュアル作業の削減とインシデント数の減少により、IT 部門の生産性が最大 67 % 向上 根本原因分析にかかる時間を最大 50 % 削減 ログの確認にかかる時間を最大 90 % 削減 |
| プロアクティブなスマート アラート | ○ | ○ | |
| インテリジェントな運用グループ機能と柔軟な運用ポリシー | ○ | ○ | |
| 包括的な運用ダッシュボードとレポート機能 | ○ | ○ | |
| 運用上のコンプライアンスの表示 | | ○ | |
| カスタマイズ可能なダッシュボード | | ○ | |
| パフォーマンスの監視および分析 | | | |
| vSphere の健全性の監視 | ○ | ○ | |
| 自己学習型のパフォーマンス分析機能と動的なしきい値 | ○ | ○ | |
| 根本原因の分析と推奨の提示 | ○ | ○ | |
| ガイド付き修正機能 | ○ | ○ | |
| 修正の自動化 | Enterprise または Enterprise Plus のみ | ○ | |
| Windows、Linux システムの OS リソース (CPU、ディスク、メモリ、ネットワーク) の監視 | | ○ | |
| サーバ、ストレージ、およびネットワーク監視ツール用のサードパーティ製管理パックによる拡張 ¹ | | ○ | |
| キャパシティ管理 | | | |
| キャパシティの測定、トレンド分析、適切なサイジングとリソースの最適化 | ○ | ○ | |
| シナリオ、モデリング、アラート、およびレポート作成 | ○ | ○ | |
| ワークロード管理 | | | |
| ワークロード バランスのプランニング | Enterprise または Enterprise Plus のみ | ○ | |
| ワークロードの移動 | ○ | ○ | |
| リバランスの実行 | Enterprise または Enterprise Plus のみ | ○ | |
| キャパシティ使用率ダッシュボード | ○ | ○ | |
| 変更、構成、およびコンプライアンス管理 | | | |
| vSphere のセキュリティの強化 | | ○ | |
| アプリケーションの依存関係のマッピング | | | |
| 自動検出、名前付けとバージョン管理、依存関係の視覚化 | | ○ | |
| ログ管理 | | | |
| 全体的なログ収集、リアルタイムの監視、検索、およびログ分析 | | ○ | |
| 大規模なログ分析のためのクラスタリング テクノロジー | | ○ | |
| 選択されたデータに最適な仮想マシンを自動的に選択 | | ○ | |
| すべての種類の非構造化データを構造化 | | ○ | |
| 機械学習ベースのインテリジェントなグループ化 | | ○ | |
| vSphere、View、およびその他の VMware 製品のサポート。Windows ログのサポート | | ○ | |
| コンテンツ パックによる VMware およびサードパーティ製ツールの機能拡張 ¹ | | ○ | |
| vRealize™ Operations™ との連携 | | ○ | |

¹ サードパーティ製拡張機能の一覧は、Solution Exchange にてご確認ください。 <https://solutionexchange.vmware.com> (英語)

